

平成21年9月24日
第二管区海上保安本部

問い合わせ先
第二管区海上保安本部
海洋情報部 主任海洋調査官 松本
電話 022-363-0111 (内線2531)

JICA 集団研修の水路測量実習を塩釜市で実施します

第二管区海上保安本部では、水路測量技術の取得を目的として、当庁で受け入れている国際協力機構（JICA）集団研修の水路測量実習を9月29日から10月21日まで塩釜市で実施します。

海上保安庁海洋情報部では、昭和46年度からJICAと協力し、開発途上国の水路測量業務に従事する技術者を対象として、航海用海図作成のための水路測量技術を取得させ、これら諸国の水路測量技術の向上を図ることを目的とした集団研修を実施しています。

昨年度までに37カ国354名を受け入れ、本コースを修了した研修生は、各国水路機関の代表として活躍しています。

今年度も本年6月から12月までの約6ヶ月間の日程で、5ヶ国6名（内女性1名）が研修を実施しています。

今回、塩釜市で実施する水路測量実習は、この一環で行うものであり、作業船を使用した水深測量をはじめ、潮汐観測、GPS測量等を実施することにより海図作成に必要な技能及びデータを取得し、これを海図作成実習に反映させるものです。

本実習は毎年、各管区で実施しており、今年は9月29日から10月21日まで、塩釜市の塩釜港で実施します。

今年度 JICA 集団研修参加国

インドネシア（1名）
ケニア（1名）
マレーシア（2名）
パキスタン（1名）
タイ（女性）（1名）

実習区域図

